

ディーゼル車をクリーンに乗ろう。

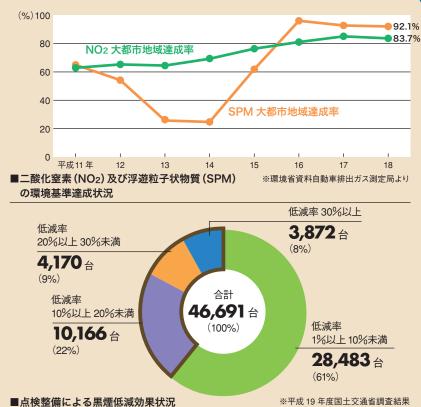
ディーゼルクリーン・キャンペーン実施中!

大都市地域を中心に厳しい大気環境の状況が続いています。

平成18年度の測定結果によると、二酸化窒素(NO2)、浮遊粒子状物質(SPM)による汚染については改善の傾向が見られますが、大都市地域ではNO2については、依然として16%が環境基準を達成しておらず、また交通が集中する一部地域では、NO2及びSPMともに環境基準未達成のままであるなど、厳しい大気環境の状態が続いています。

ディーゼル車は大気汚染への 影響度が大きく、 排出ガスのクリーン化には、 点検整備の確実な実施と エコドライブの励行が有効です。

整備事業者に整備のために入庫したディーゼル車 46,691 台について、エア・クリーナ・エレメントの点検、清掃、交換等の整備を実施し、整備後における黒煙の低減効果を調査したところ、すべての車両の黒煙が低減し、そのうち黒煙濃度が 10%以上の低減効果が認められた車両が 18,208台(全体の39%)ありました。





3 3 4 5 6 7 8

エコドライブ(10)のすすめ

あたたのエコドライブ チェックしてみてわ

- ふんわりアクセル『e スタート』
 「やさしい発進を心がけましょう。」
- 加減速の少ない運転 「車間距離は余裕をもって、 交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。」
- 日めのアクセルオフ
 「エンジンブレーキを積極的に使いましょう。」
- 4 エアコンの使用を控えめに「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」
- 5 アイドリングストップ 「無用なアイドリングをやめましょう。」
- 6 ☑ 暖機運転は適切に 「エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。」
- ✓ 道路交通情報の活用 「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の 情報をチェックしましょう。」
- 8 夕イヤの空気圧をこまめにチェック 「タイヤの空気圧を適正に保つなど、 確実な点検・整備を実施しましょう。」

使用する燃料の

不正軽油(規格外)の

チェック

燃料の使用を

チェック。

燃料噴射ポンプ

走行距離に応じた

励行してください。